

教育課程等の概要																	
(情報科学研究科 システム科学専攻博士前期課程)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	複雑系	離散数学特論	1・2	後		2		○				1					
		システム設計・評価特論	1・2	後		2		○				1					
	小計 (2科目)					0	4	0	—			0	2	0	0		
	メディア系	分散協調アルゴリズム特論	1・2	前		2		○								兼1	
		知的通信システム特論	1・2	前		2		○								兼1	
	小計 (2科目)					0	4	0	—			0	0	0	0	兼2	
	計算機系	計算機アーキテクチャ特論	1・2	後		2		○								兼1	
		ソフトウェア工学特論	1・2	前		2		○								兼1	
	小計 (2科目)					0	4	0	—			0	0	0	0	兼2	
	キャリア	共同研究プロジェクト		1・2			2		○			5	3				
		小計 (1科目)					0	2	0	—			5	3	0	0	
	小計 (7科目)		—			0	14	0	—			5	3	0	0	兼4	2単位必修
	専攻科目	シミュレーション系	複雑系シミュレーション特論	1・2	後		2		○			1					
			神経情報特論	1・2	後		2		○			1					
医用情報特論			1・2	後		2		○			1						
生体機能特論			1・2	前		2		○			1						
小計 (4科目)					0	8	0	—			4	0	0	0			
センシング系		環境センシング特論	1・2	前		2		○								兼1	
		ケミカルセンシング特論	1・2	前		2		○			1						
		地域環境解析特論	1・2	後		2		○				1					
小計 (3科目)					0	6	0	—			1	1	0	0	兼1		
小計 (7科目)		—			0	14	0	—			5	3	0	0	兼1	10単位必修	
小計 (14科目)		—			0	28	0	—			5	3	0	0	兼5	16単位必修	
関連科目	高信頼情報システム特論	1・2	前		2		○								兼1	集中	
	生産ネットワークシステム特論	1・2	前		2		○								兼1		
	地域情報システム特論	1・2	後		2		○								兼1		
	組込みソフトウェア特論	1・2	後		2		○								兼1		
	情報科学特論A	1・2	前		2		○								兼1		
	情報科学特論B	1・2	前		2		○								兼1		
	情報科学特論C	1・2	前		2		○								兼1		
	小計 (7科目)		—			0	14	0	—			0	0	0	0		兼8
演習科目	情報科学演習Ⅰ	1	前		2			○			5	3			兼4		
	情報科学演習Ⅱ	1	後		2			○			5	3			兼4		
	情報科学演習Ⅲ	2	前		2			○			5	3			兼4		
	小計 (3科目)		—			6	0	0	—			5	3	0	0		兼4
研特別	情報科学特別研究	1~2	通		8			○			5	3					
	小計 (1科目)		—			8	0	0	—			5	3	0	0		兼8
システム科学専攻合計 (25科目)		—			14	42	0	—			5	3	0	0	0	兼13	34単位必修
学位又は称号		修士 (情報科学)			学位又は学科の分野			理学									
教育課程の編成方針																	
専攻独自の専門科目を再配置することにより専門性を高めるとともに、他専攻で受講した科目も一定量までを修了に必要な単位へ加算できるようにし、学習意欲に沿って柔軟に学習できるように編成した。																	
卒業要件及び履修方法										授業期間等							
上記備考に示す通り34単位以上を修得し、修士論文の審査に合格しなければならない。ただし、在学期間については、特に優れた業績をあげた者については、博士前期課程に1年以上在学すればよいものとする。										1 学年の学期区分		2 期					
										1 学期の授業期間		1 5 週					
										1 時限の授業時間		9 0 分					